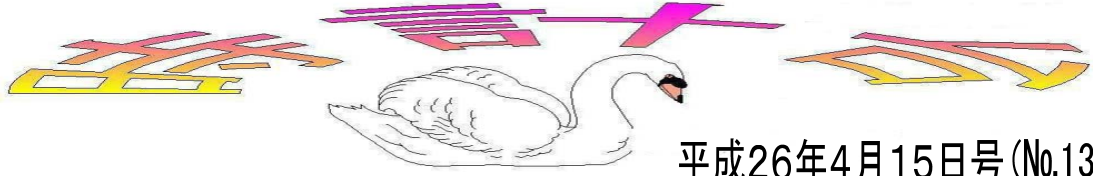


伊丹市立総合教育センターだより



平成26年4月15日号(No.138)

## 「 教 師 の 仕 事 」

伊丹市立総合教育センター  
所長 後藤 猛虎

「子らの声 校舎にひびき 山笑う」

草木が若芽を吹き、明るい季節となりました。

学校園では、新学期がはじまり、子どもたちの元気な声と輝く笑顔が学校に満ちあふれていることかと思えます。

伊丹市立総合教育センター所長として、4月1日に着任しました後藤 猛虎と申します。

どうぞ、よろしくお願いいたします。



子どもに肩はない  
しかしうっかりしていると  
肩になってしまう  
教師の仕事は きびしい  
子どもへの深い愛情と信英知  
それらを行動化する実践力を  
不断に磨き続けなければ  
この仕事はできない

出典 東井義雄一日一言 いのちの言葉 致知出版社

東井義雄先生は、愛情・信・英知を教育活動をとおして、子どもたちにどのように注ぐのか、その実践力をしっかり高め続けるのが教師だといっています。時代が変わっても教師は、人間性を養い、専門性と実践力を高め続けなければ、この仕事はできないのだと思います。

伊丹市教育ビジョン第3期実施計画の大きな柱の1つ、「教職員の意識改革と資質の向上」に書いてありますが、教職員の皆さんには、東井義雄先生の言葉のように「学び続ける教師」「子どもへの深い愛情のある教師」をめざしてほしいと思います。総合教育センターは、そのような教師を支援します。どうぞお気軽に研修にお越しください。お待ちしております。

# 伊丹市教育ビジョン第3期実施計画がはじまります

市教育委員会では、「伊丹の未来を託す人づくり」を実現するために、中長期的かつ総合的な展望に立って、今後の市の教育行政や教育活動の羅針盤となる「伊丹市教育ビジョン」を平成19年に策定していますが、この度、**平成26年度から平成28年度までの基本的方向性を示す第3期実施計画**を策定しました。

今回は、教育ビジョンの4つの柱のうち「幼児期の教育・学校教育」の一部について、概要をお知らせします。

## 第3期実施計画のキーワード 「縦と横の連携」

縦の連携・・・幼児期から小学校、中学校、高等学校をつなぐ連携

横の連携・・・保護者や地域住民等の多くの人々がネットワークを作り、相互の交流を図る連携

## 「幼児期の教育・学校教育」 基本的方向性と成果指標（一部）

### (1) 基礎・基本の徹底と確かな学力の向上

【基本的方向性】

- ・教育内容・指導方法の一層の充実
- ・「キャリア教育」の推進
- ・グループ学習やICTの活用等による協働型・双方向型の授業の積極的導入
- ・学校と家庭・地域との連携の推進

【成果指標・実績値（H25）・目標値】

○ 全国学力・学習状況調査における平均正答率の全国比  
100.0（H25） → 102.0（H26） 102.0（H27） 103.0（H28）

### (2) 豊かな心・健やかな体の育成及び健全な食生活の推進

【基本的方向性】

- ・道徳教育の充実
- ・いじめの防止に向けた組織的・実効性のある取り組み
- ・「体力・健康づくり推進プラン」に基づく体力の向上
- ・中学校給食の実施（H28 2学期予定）

【成果指標・実績値（H25）・目標値】

- ① 全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙における自尊感情に関する回答率  
(小学校) 74.0%（H25） → 75.0%（H26） 76.0%（H27） 77.0%（H28）  
(中学校) 66.9%（H25） → 69.0%（H26） 70.0%（H27） 71.0%（H28）
- ② 全国体力調査の全国平均を100とした時の伊丹市の指数  
(小学校) 94.5（H25） → 100.0（H26） 101.0（H27） 102.0（H28）  
(中学校) 101.7（H25） → 102.0（H26） 103.0（H27） 103.0（H28）

第3期実施計画の全文は以下のサイト（伊丹市ホームページ）で参照できます。

[http://www.city.itami.lg.jp/SOSIKI/EDGAKO/EDKYOIKU/ITAMISI\\_KYOIKU\\_VISION/1393835843992.html](http://www.city.itami.lg.jp/SOSIKI/EDGAKO/EDKYOIKU/ITAMISI_KYOIKU_VISION/1393835843992.html)

平成26年度

## 総合教育センター研修実施方針

(1) 組織的な学校経営の推進を支援するために、管理職（教頭）研修を計画的に実施し、主体的、能動的な研修をとおして学校運営に積極的に参画するミドルリーダーの育成を図る。

**充実** 管理職研修、ミドルリーダー養成研修

(2) 小学校外国語活動及び中・高等学校英語科の授業力を向上させるために、教員の実践的英語力を育む研修を実施する。

**充実** 小学校外国語活動実践講座 **新規** 中・高等学校英会話実践講座

(3) 国の動向を注視して、今日的な教育課題に対応した指導力の育成を図る研修を実施する。

**充実** 授業力向上講座（語活動の充実） ことば科実践講座 道徳実践講座

**新規** 生き方探求講座（キャリア教育）

(4) 教職員の自主的・主体的な研修を補助するために、講師等を招聘するなど、グループ研究の活動を支援する。

## 平成26年第1回伊丹市議会における質問

平成26年第1回市議会での質問から「伊丹市いじめ防止等のための基本的な方針」についての質問趣旨及び伊丹市教育委員会の答弁を抜粋、要約して紹介します。

### 【質問趣旨】

伊丹市いじめ防止等のための基本的な方針（案）策定による子どもたちの環境の変化はどうか。



### 【答弁内容抜粋】

（学校教育部長答弁）（前略）伊丹市いじめ防止等のための基本的な方針（案）が策定されたことにより、児童等の環境がどのように変化するのかについて3点にまとめお答えをします。

まず1つめは、「いじめ問題の克服」という大きな課題に対し、いろいろな立場の方々が集まり、知恵を出し合い、ひとつの方針を作り上げたことにより、「いじめ」という切り口から子ども達の生活を守ろうとする気運がより高まるということです。

2つめは、基本方針（案）に掲げられている学校における「道徳教育や人権教育の充実」「わかる授業づくり」「ことばを大切にする教育」「自尊感情の育成」などの様々な取組を地道に積み上げることにより、「いじめの問題の克服」をキーワードに、子どもにとって安心安全で、居心地のよい魅力ある学校・学級づくりが実現することでございます。

3つめは、いじめの問題の取組が、学校のみならず家庭や地域、関係機関の連携の下、行われることによる変化が考えられます。

子どもの学びを巡り、市民総がかりの仕組みが整えられる基盤ができることは、子どもたちの学びの環境が、学校内外でより充実していくものと考えられます。

「伊丹市いじめ防止等のための基本的な方針」は、市議会時点では「案」でしたが、パブリックコメントを経て、平成26年4月1日に施行されました。

# 全国学力・学習状況調査 最終チェック

いよいよ全国学力・学習状況調査が目前となりました（4月22日（火）実施）。調査を受ける小学校6年生、中学校3年生だけでなく、すべての教員が「いま求められている学力」を意識した取り組みを継続して行うことが必要です。

以下のチェック項目を元に、日頃の取り組みを再点検してみましょう。

- 最後まであきらめず**、すべての問題に答えるよう十分に意識づけた
- 調査時間**を意識して、問題を解くような練習をさせた
- 過去の問題等を活用して、子どもたちの**弱点を補う**学習をさせた
- 問題用紙と回答用紙が別**になっている問題に取り組ませた
- 決められた文字数**で、考えをまとめる学習をさせた

また、国立教育政策研究所が発表した「平成25年度全国学力・学習状況調査 クロス集計結果」では、以下の学習活動を積極的に行っている場合に、教科（特にB問題（活用）の記述式問題）の平均正答率が高い傾向が見られました。

## 1 見通し・振り返りのある学習活動

- 授業の**冒頭で目標（めあて・ねらい）**を示す
- 授業の**最後に学習したことを振り返る**

## 2 言語活動や総合的な学習の時間

- 学級やグループで**話し合う**活動
- 総合的な学習の時間における**探究**活動 など



年度初めにあたり、より充実した学習活動を展開できるよう調査結果等を参考にして、授業改善に取り組んでいきましょう。



## 総合教育センター指導主事等紹介



所長  
後藤 猛虎  
全体統括



指導主事  
杉本 浩美  
教育相談・研修



副参事兼主幹  
村上 順一  
管理・運営



指導主事  
向井 敬子  
経年研修・研修



副主幹  
尾崎 眞弓  
教育研究・研修



指導主事  
水津 和雅  
教育情報化・研修



指導主事  
福原 温  
不登校復帰支援・研修



その他、授業力向上(カリキュラム)支援センター、教育相談グループ、教育情報化グループなどセンター全職員で学校園を支援します！